

3 平成30年度下半期 公設宮代福祉医療センターの改善点

部門	項目	内容
センター	設備	時期：3月 携帯用のエコー機器を導入し、今までよりも詳細な検査ができるようになった。
		時期：3月 センターの外来トイレに新型便座クリーナーを設置し、利用する方の利便性を向上させた。
外来	予防接種	時期：10月 インフルエンザワクチンが不足する中、昨年と同程度以上のワクチンを確保し、可能な限り予防接種を実施した。
	健康診断	時期：10月 特定健康診断午後枠を導入し、昨年より多くの希望者受入れを実施した。
老健	行事	時期：11月（食事） そば職人による手打ちそばの実演を実施した。
		時期：12月（イベント） クリスマス会を実施した。昼食は洋食（オムライス・シチュー）、おやつにケーキを提供した。出し物として大江戸小町さん呼び、懐メロショーを披露してもらった。
		時期：2月（イベント） 昼食にイベント食としてお刺身定食（マグロ、中トロ、サーモン、かんぱち、いくら）を提供した。
	設備	時期：10月 災害用に保存食を準備した。（3日分）
通所	外出リハビリ	時期：10月（外出） 新しい村で買い物とお茶会を実施し、外出訓練を実施した。
		時期：1月（外出） 初詣として蓮谷稲荷神社への参拝を実施した。
		時期：3月（外出） ピアシティで買い物を実施し、外出訓練を実施した。
	活動	時期：10月 町民文化祭に出品するために、宮代町の形をモチーフにした壁画づくりを行った。
		時期：1年間 4月より「歩行」・「作業」・「スポーツ」・「家事」をテーマに新たな活動をスタートさせ、1週間単位で活動を変更して実施している。
		時期：1年間 4月より日常生活場面において以前はスタッフが行っていたものを、お助け隊として利用者主体で実施することで役割作りや活動性の向上を図っている。
	設備	時期：7月 利用者が増えてきたため、デイサービスの畳コーナーを撤去し、受け入れを充実させるための環境づくりをした。